

18歳以下給付 年収960万円未満

9割対象 10万円相当

首相は10日夜、首相官邸で記者会見に臨み、「国民の信頼と共感を得ながら丁寧で寛容な政治を進めていく。この道以外に国民からの信任を保っていく道はない」と語った。経済支援策では、「コロナ禍で厳しい経済状況にある学生に対し、就学を継続するための10万円の緊急給付金を支給する。困窮されている方々には生活困窮者自立支援金の拡充など様々なメニュー

を用意する」と述べた。首相と山口氏の同日屋の

会談では、子どもへの給付の所得制限について、児童手当に準じ、親の年収が960万円以上の子どもを対象から除くことと合意。会談後、山口氏は記者団に「対象世帯のほぼ9割が対象になる」と話した。政府は対象の子どもに、新型コロナウイルス対応に備えた2021年度予算の予備費を活用して現金5万円を年内に先行給付する。その後、来春の入学金シーズンに向け、教育や

子育てに用途を限定した5万円分のクーポンを配布する。財源は年内に成立をめざす補正予算で対応する。
困窮者支援 一律10万円
また、住民税非課税世帯に1世帯あたり一律10万円を給付し、生活困窮者らへの融資や住居費などの支援を実施することも改めて合意した。

マイナポイント最大2万円

マイナンバーカードに関する新たな施策についても、段階的に最大2万円分のポイントを付与することと一致。新規取得者に最大5千円分のポイントを付与し、健康保険証として登録

すれば7500円分、給付金などの受け取り用の預貯金口座の登録で7500円分のポイントをそれぞれ付与する。
両党で合意したこうした支援策は計5兆円超の大

10日午後の衆参両院の本会議で第101代首相に選出された岸田氏は、第2次内閣を発足。外相だった茂木敏充氏が衆院選後に自民党幹事長となったことを受け、林芳正・元文部科学相を新たに外相に起用し、他の閣僚は再任した。

首相は今後、新型コロナウイルスの「第6波」に備えた対応や経済の回復に取り組むほか、首相が掲げる「成長と分配の好循環」をいかに実現するかが問われる。12日に「新型コロナウイルス対策の全体像」を示すほか、19日に経済対策をまとめる補正予算案の年内成立を目指すこと

をめぐり、首相官邸で記者会見に臨み、「国民の信頼と共感を得ながら丁寧で寛容な政治を進めていく。この道以外に国民からの信任を保っていく道はない」と語った。経済支援策では、「コロナ禍で厳しい経済状況にある学生に対し、就学を継続するための10万円の緊急給付金を支給する。困窮されている方々には生活困窮者自立支援金の拡充など様々なメニュー

を用意する」と述べた。首相と山口氏の同日屋の

第2次岸田内閣発足



第2次岸田内閣が発足し、会見する岸田文雄首相。10日午後、首相官邸

自民・公明が合意した経済支援策

18歳以下に10万円相当給付
親の年収が960万円以上の子どもは給付対象外
年内に 現金5万円給付
+
来春ごろに 用途を定めた5万円分のクーポンを配布

困窮世帯に10万円
住民税非課税世帯に一律10万円給付

最大2万円相当給付のマイナポイント制度
マイナンバーカードの 最大5000円分 (P)
新規取得者に +
健康保険証としての 7500円分 (P)
登録で +
給付金など受け取り用の 7500円分 (P)
預貯金口座登録で

段階的に付与

予算規模で、19日にまとめる経済対策に盛り込まれる。
(太田成実、上地一輝、永田)